の備を乱すべからざるを以て山形城の先陣延沼城
釜奇を相守ることを約す元亮の兵、法を拍へて撤て入る
法性の遠方もなく討死する者多し今は登城の道を
て長井城を進撃ケけるに上杉勢一千余人討出て防戦す
上勢七十五騎出て討死せしめ
うみ寺に直江山城守
多勢を引退て諸軍を下知して跡留て討死せしめ
りしかば諸軍思切て取て返し手痛く闘ひ
賢又進返して二十餘所引退きて日已に晩景に及ぶれ

ば直江山城守も戦疲れ其夜いそぎ陣を取て軍を焼き
敗軍の兵を集めて宮上館に陣して軍を焼いて夜討をせん
と支度しけるに彼の軍勢も夜討を
ひくることなくして法性寺に陣す翌十月朔日の夕刻
引揚ひ川退て新庄に帰陣して
軍と法を分て敗軍の兵共も
八方へ散て宮上館へ
十中けるに義光は
和睦深くして事なく
ば時をけるに敵の備を見て